

3. 1 ビキニデー2018

2月28日・3月1日

3.1 ビキニデーとは
1954年3月1日、アメリカがマーシャル諸島内・ビキニ環礁（環状の珊瑚礁群）で水爆実験を行いました。日本のマグロ漁船「第五福竜丸」を含む900隻以上とマーシャル諸島の約2万人が被ばくし、以降「原水爆禁止」を求める声は、全国的な運動に発展。毎年3月1日には、第五福竜丸の母港がある焼津市で、犠牲者の追悼と核兵器廃絶の願いを新たに集会などが行なわれています。

今後の平和のとりくみ…

*今年のピースリレーは
5月9日（水）です

※下記参照

*ヒロシマ・ナガサキを
めぐるピースツアー

募集は、はるタイム149号（5月28日より配布）でお知らせ予定です。

*ヒバクシャ国際署名

パルコプで5万筆を目指し、引き続きとりくんでいきます。
※下記より署名ができます。

核兵器のない世界へ

静岡県・焼津で開催された2018年ビキニデーに、パルコプから7名参加しました。前日に開催されたピースアクションキックオフ集会（日本生協連主催）や、第五福竜丸展示館見学、当時被ばくし亡くなった、無線長の久保山愛吉さんのお墓がある弘徳院までの墓参行進にも参加しました。

参加者の感想

核兵器が、広島・長崎で終わったものではなく、戦後に普通の生活を送っていた人々に悲劇をもたらしたことが、つまり、核兵器を持ち続けている私たちも隣り合わせなのだ改めて感じられました。

今までビキニデーについてほとんど知識が無かったので、今回は新しく知る事ばかりでした。第五福竜丸や、そのエンジンがずいぶん劣化しているのを目の当たりにして、起こった事実も放っておいたら同じようにどんどん風化して、人々の記憶から消えていくのだと焦りを感じました。

（組合員活動企画委員会
川端さん）



墓参行進では全国から集まった人たちと一緒に歩きました



第五福竜丸展示館にて



フィールドワークでは現地のガイドさんから話を聞きながら学習

みんなで
歩こう

ピースリレー 2018

～平和のおもいをつなげよう～ 5月9日（水）

沿道のみなさんに平和の大切さをアピールしながら、御堂筋を歩きます。すこしでもいっしょに歩いてみませんか？途中からの参加や途中抜けもOK！

初めての人も
大歓迎！



ミニコンサート

Naoshin(なおしん)さん

プロフィール

2人の異なるキャラが生み出す、一体感のあるハーモニーが魅力のアコースティックデュオ。21世紀の“レノン＆マッカートニー”をキャッチフレーズに、主にストリートで活動を始める。2007年「第一回にしきたストリートミュージシャンコンテスト」グランプリを皮切りにCDデビュー。2008年「河島英五音楽賞2008」入賞。



春の御堂筋を歩きましょう

大阪市中央公会堂(中之島)

本町(久太郎町) 11:50ごろ通過

心斎橋 12:10ごろ通過

なんば 12:30ごろ通過

元町中公園 13:00ごろ解散

10:00 開場
10:10 開演
ミニコンサート
11:15 リレースタート



←「ヒバクシャ国際署名」はパルコプホームページの専用フォームからでもできます。

ご協力ありがとうございます
35,947筆（3月13日現在）



藤永 延代さん

参加者の感想より

地域で子ども食堂にとりくんでおられる方々と、子どもを取り巻く現状に気づかず暮らしている方々とで温度差が大きいと感じています。その差をどう埋めていくのかも今後の課題なのだと思います

今まで聞いたことはあったが、今日のお話を聞いて、大阪の実態が分かり、本当に困っている親御さんが多いのに驚きました

子どもには必ず親(背景)がある。その問題も多く深く複雑ではあるけれど、自己責任で片づけるのではなく、その人の立場や気持ちになり寄り添える支援を

子ども食堂 応援募金 にご協力をお願いいたします

パルコプでは、エリア内の子ども食堂を応援する活動を進めています。

集まった募金は、子ども食堂の食材費用・その他の援助費用(配達ガソリン代・高速代など)に活用いたします。

<募金方法> 注文書の募金カンパ欄1416へ

1と記入すると100円の募金になります
※インターネット注文(eフレックス)をご利用の場合は、[注文番号で注文]からご注文ください



ずっとボラの会(東北応援バス参加者の有志の会)よりお知らせ

<今後の販売会の予定> ぜひ、お立ち寄りくださいね。

日程	会場
4月1日(日)10:00～15:30	なにわ人形芝居フェスティバル(一心寺・天王寺区)
4月8日(日)10:00～15:00	星ヶ丘店
4月22日(日)10:00～14:00	阪南西六まつり
5月6日(日)10:00～15:00	ながお店

店頭で東北グッズ販売と募金活動などを行いました。

◎よどがわ防災まつり(2月17日) 売上げ55,650円と募金2,558円

◎東都島店(2月25日) 売上げ105,060円と募金5,585円(芋煮含む)

◎3.11 from KANSAI(3月11日) 売上げ87,400円と募金1,352円

※東北応援に関する情報はホームページでも見るができます。<http://www.palcoop.or.jp/shinsai/higasinihon/>
※パルコプの店舗一覧はこちら。<http://www.palcoop.or.jp/shopping/shop/index.html>

くらしの公開講座「子どもの貧困問題を考える」①

大阪の子どもの貧困の実情は

京橋事務所(本部) 2月5日 参加113名

日本では現在「7人に1人の子どもが貧困な状況にある」と言われ、中でも大阪府の子ども貧困率は全国ワースト2位という実態です。貧困や孤食といった子どもたちを取り巻く問題について知り、本質を学ぶ機会にしよう。パルコプの有識理事であり、子どもの貧困問題大阪ネットワーク副理事長の藤永延代さんに解説いただきました。

子どもの貧困問題大阪ネットワークを立ち上げるきっかけになった、心揺さぶられた一枚のグラフがあります。子どもの貧困率と若年層の非正規率。ここに相関関係があることが分かり、しかも大阪がワースト2位という。これを見たときに、このままではイカンと、「大阪の子ども貧困は、大阪の大人の責任だ」と思いました。

いろいろ調べていくと、毎年非正規率が増え、とくに大阪がひどい。平均的な正規労働者の年収が477万円なのに対し、非正規労働者は187万円。こんなに格差があるんです。

世界で見ると、一人親家庭の貧困率の指標では2014年、日本がワースト1位になってしまいました。一人親家庭の半分が貧困の実態です。特に母子世帯の貧困率が高く、親の労働条件の悪化が貧困を生んでいます。

原因と考えられるのは男女の賃金

格差が永遠と改められていないことと、父子世帯と比べると圧倒的に母子世帯のお母さんの方が非正規が多いこと。正規の職種も限られている。それが母子世帯の貧困につながっているんです。

「食べられない」子どもが増えている

大阪府が行なった「子どもの生活実態調査(小学5年生・中学2年生が対象)」があります。大阪府で見ると、約16万6千人の全生徒数に対し、食に関するものでは、朝ご飯を毎日食べられない子どもが約2万2千人、学校のない日の昼食を食べられない子どもが約3万3千人。養護教員の話では、夏休みが終わって9月の身体測定で体重が減っている子どもがたくさんいるんだそうです。眠れない・歯が痛い・よくお腹が

痛くなる子どもも増えています。《周りの人たちの関係》の項目では、失敗したときに助けてくれる人がいないと答えた子どもが27%、大人を信用できない子どもが26%。自分のことをわかってほしいと訴えているんです。

子どもの居場所「子ども食堂」

そんな中、大阪では「子ども食堂」が大事な役割を担ってきています。府下で現在350カ所以上の子どもの食堂が運営されています。

ひとつ紹介すると、大阪市西成区では、地域で総合支援の輪づくりをしようとながらまっています。生活保護率が1000人中243人と深刻、失業・虐待・障害・無戸籍など様々な問題が複合的にあります。そんな中に子どもたちがいます。地域の子どもセンターや子ども食堂が、子どもたちの居場所を作って支えています。かけがえのない拠点になっているんだと思います。

これから被災地に寄り添って

ご協力ありがとうございます

東北支援募金の状況(2017年3月21日～2018年2月20日)
20,753,288円(この金額には2016年度繰越金・注文書での募金・店舗などに設置の募金箱・ずっとボラの会での物販などを含みます)

<募金方法>

4月2回注文書の募金カンパ欄【1417】で

※「カンパ欄」に東北支援募金をのせてほしいとの要望を受け、機関紙はるタイムの発行週にあわせて月1回、募金カンパ欄【1417】でも受け付けることができるようになりました

※6ケタ注文欄【1420】では、いつでも受け付けています

